

# 農林水産事務次官の一言

1.

このパンフレットを読んでいる学生さんに、求める人材について、一言お願いします。

- 我が国の農林水産業をこのようにしたいという意欲があり、かつ精神的及び肉体的にタフな人に是非来てほしい。

学力は、公務員試験に合格していれば、それで十分。後は入省してから勉強すれば良い。

2.

最近の若手は、海外留学を目指す職員が多いですが、次官も英語への熱い想いがありますよね。

20年前、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部に勤務し、言葉の問題で塗炭の苦しみを味わった。

その時の経験から、1・2年生には「若いうちに英語をしっかりと勉強しろ！」と言っており、英語研修を必修にした。

在外公館に勤務する職員の数は、農林水産省は90名で外務省を除くと一番多い。

このほか、ジェトロや国際機関にも行っている。

昔は海外勤務を希望する職員は少なかったが、どういう訳か私がジュネーブに行ってから、海外に行きたいという職員の数が増えてきた。

3.

次官と言えば、やはり、スーパーマーケット等の魚売り場でセンセーショナルを引き起こした「おさかな天国」ですよ。

♪さかな、さかな、さかなー、魚を食べるとー。

あたま、あたま、あたまー、頭が良くなるー。……………



水産庁の水産流通課長の時、牛肉の輸入自由化が迫っており、魚の消費の維持・拡大が緊急の課題だった。

偶然、英国でDHAを紹介する本が出版されたのを知り、著者を我が国に招き、シンポジウムを開催したり、本を出版したりした。

その時のキャッチコピーが「魚を食べると頭が良くなる！」

書物等によるPRに限界を感じ、プロデュースしたのが「おさかな天国」。

それが皮肉なことにBSE感染牛が発見された平成13年の年末にヒットした。



## INTERVIEW

農林水産事務次官  
(昭和45年入省)

# 石原 葵

Mamoru Ishihara

### PROFILE

昭和59年12月	林野庁林政部林政課調査官
昭和61年 4月	在ジュネーブ国際機関日本政府代表部一等書記官
昭和62年 1月	在ジュネーブ国際機関日本政府代表部参事官
平成 元年 7月	水産庁漁政部水産流通課長
平成 3年 8月	福岡県農政部長
平成 6年 4月	大臣官房文書課長
平成 7年 7月	大臣官房審議官兼経済局
平成 9年 1月	大臣官房総務審議官
平成11年 7月	経済局長
平成13年 1月	食糧庁長官
平成15年 7月	林野庁長官
平成16年 1月	農林水産事務次官 現職

自分の創造力・アイデアを活かしたい方、  
世の中を変えたい方、面白い仕事がしたい方  
是非農林水産省の門をたたいてみて下さい。

●「農林水産省」と聞いて、  
どんな仕事のイメージが浮かびますか。

- ・ 国益がぶつかり合うハードな**国際交渉**
- ・ BSE問題など**食品の安全性**の問題
- ・ バイオマス、森林、リサイクルなどの**環境問題**
- ・ 農村景観や特産物を活用して**地域振興**等々…

●農林水産省にはあなたの能力を活かせる  
面白い仕事が沢山あります。

●政策も、消費者ニーズを重視し、先進的な農業経営者を  
サポートするなど、大きく転換しつつあります。



## MESSAGE

大臣官房秘書課長  
(昭和54年入省)

# 奥原正明

Masaaki Okuhara

### PROFILE

平成 元年 5月	ドイツ大使館一等書記官
平成 6年 6月	農林水産大臣秘書官
平成 7年 9月	大臣官房企画室上席企画官
平成 7年11月	経済局農業協同組合課組織対策室長
平成 9年 1月	食糧庁計画部計画課長
平成12年 1月	経済局農業協同組合課長
平成13年 1月	経営局金融調整課長
平成15年 7月	消費・安全局総務課長
平成16年 5月	大臣官房秘書課長 現職

採用は人物本位で  
公正に行います。

